

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月13日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【共用プール冷却浄化系「ろ過脱塩器出口ストレーナ(B)差圧高」警報の発生について】 共用プール冷却浄化系において、「ろ過脱塩器出口ストレーナ(B)差圧高」警報が発生し、ろ過脱塩器が運転から待機状態に移行した。 当該出口ストレーナ(B)を清掃、および点検。	GIII
2	【1号機放水口水位計の指示値不良について】 1号機放水口水位計の指示値が実水位に変化が無いにも関わらず、下降傾向にあることを確認。 当該水位計を点検。	GIII